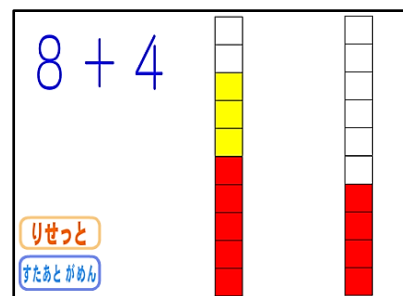


デジタル教材「1ねん けいさんめいじん」の概要および説明

1 コンテンツの概要

- ① 数量としてのまとまりをイメージ化させる
- ② 数の合成・分解をイメージ化させる
- ③ 計算の意味や仕方を理解させる
- ④ 一人一人に応じた反復練習で習熟を図り計算力を高められる



たし算教材

2 期待できる効果

- ◎ 算数の基礎的・基本的内容である計算領域において、指算から離れて計算をする能力を養うことができる。
- ① 数量をとらえた数概念を身につけ、計算力の定着を図る。
- ② 計算の意味や仕方を思考させ、計算力の定着を図る。
- ③ 計算の習熟を図るための反復練習で、計算力の定着を図る。
(指算から離れることができない児童への自主学習機能)



反復教材

3 検証授業における効果

- ◎ 指算をする児童の減少に効果

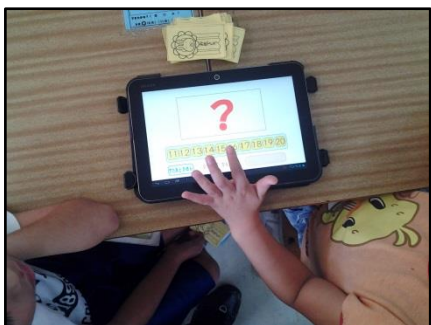
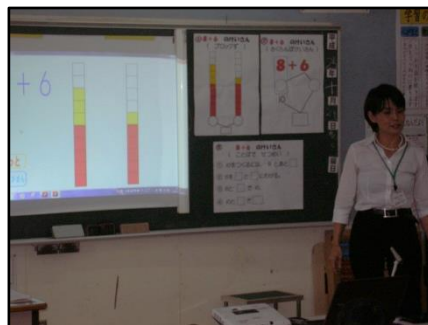
これまで活用していた半具体物の教具以上の成果を出し、指算から離れて計算をする児童が増加した。

4 今後の活用

- ① 今後、教育現場にタブレット端末が導入された際には、有効活用できるコンテンツになる。
- ② 電子黒板の導入により提示用教材として、児童の考えを共有したり、学び合いを行ったりと有効活用できる。

5 活用実践例

- ① ペア学習
- ② 提示用教材
- ③ 個別学習
- ④ 補習



6 デジタル教材活用授業例の紹介

デジタル教材を活用した授業を動画で紹介しています。二次元コードを読み取ることで再生できます。

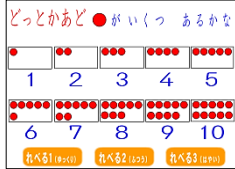
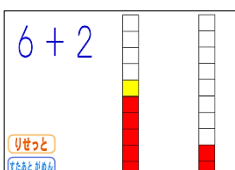
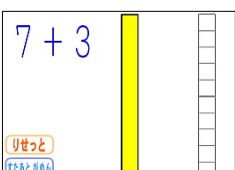
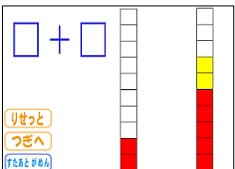
授業導入（デジタル教材③⑥活用）
1分28秒

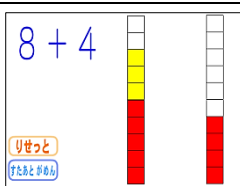
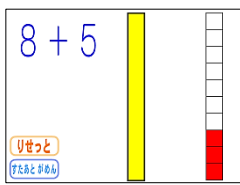
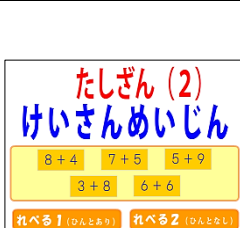
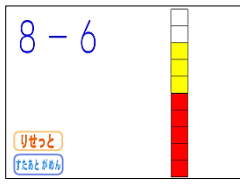
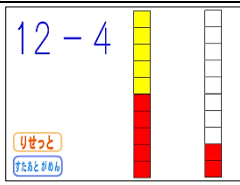
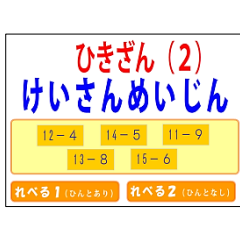
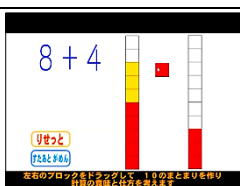


授業展開（デジタル教材⑧活用）
6分47秒



7 開発教材一覧（デジタル教材）

学習内容		デジタル教材名	教材説明	ねらい
いくつといくつ	①	どっとかあど (○はいくつあるかな?) 	表示された●の数を瞬時に判断して答える学習教材。●がランダムに表示され、20問正解で次のレベルへ進級できる。	数を数量（数のまとまり）として捉えさせることができる。
	②	どっとかあど (あといくつで10かな?) 	表示された●の数の補数を瞬時に判断して答える学習教材。●がランダムに表示され、20問正解で次のレベルへ進級できる。	10の補数を数量として捉えさせることができる。
	③	ぶろっくでいくつといくつ 	表示されたブロックを操作して分解することで、数をいくつといくつに分けることができるかをイメージできる教材。	数の合成・分解をイメージさせることができる。
繰り上がりのないたし算	④	ぶろっくたしざん 	表示された赤と黄のブロックを操作して、繰り上がりのないたし算の計算方法をイメージできる教材。	数の合成・分解を通して、繰り上がりのないたし算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑤	ぶろっくたしざん (10でへんし～ん) 	表示されたブロックを操作して10のまとまりを作ると、10このブロックが大きなまとまりとして変化し、「10のまとまり」をより意識できるたしざん教材。	10のまとまりとしての数量を意識させ、繰り上がりのないたし算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑥	おんどくたしざん 	表示された左右のブロックを視覚的に認識し、それを □ + □ = ○ と声を出して音読する教材。	表示されたブロックの数を音読しながら計算することで、数量感覚をつけさせることができる。
	⑦	けいさんめいじん (20もんちゃれんじ) 	「ぶろっくたしざん」で計算の知識・理解を図った後の習熟を図るための反復教材。計算につまずくとブロックを表示し、計算の方法を振り返ることができる。 20問正解で次のレベルへ進級できる。	繰り上がりのないたし算を、数の合成・分解を通して計算方法をイメージさせ、反復的に活用することで習熟を図ることができる。

学 習 内 容		デジタル教材名	教材説明	ねらい	
繰り上がりのあるたし算	⑧	ぶろっくたしざん		表示された赤と黄のブロックを操作して、繰り上がりのあるたし算の計算方法をイメージできる教材。	数の合成・分解を通して、繰り上がりのあるたし算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑨	ぶろっくたしざん (10でへんし〜ん)		表示されたブロックを操作して10のまとまりを作ると、10このブロックが大きなまとまりとして変化し、「10のまとまり」をより意識できるたしざん教材。	10のまとまりとしての数量を意識させ、繰り上がりのあるたし算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑩	けいさんめいじん (20もんちゃれんじ)		「ぶろっくたしざん」で計算の知識・理解を図った後の習熟を図るための反復教材。計算につまづくとブロックを表示し、計算の方法を振り返ることができる。 20問正解で次のレベルへ進級できる。	繰り上がりのあるたし算を、数の合成・分解を通して計算方法をイメージさせ、反復的に活用することで習熟を図ることができる。
繰り下がりのないひき算	⑪	ぶろっくひきざん		表示された赤と黄のブロックを操作して、繰り下がりのないひき算の計算方法をイメージできる教材。	数の合成・分解を通して、繰り下がりのないひき算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑫	けいさんめいじん (20もんちゃれんじ)		「ぶろっくひきざん」で計算の知識・理解を図った後の習熟を図るための反復教材。計算につまづくとブロックを表示し、計算の方法を振り返ることができる。 20問正解で次のレベルへ進級できる。	繰り下がりのないひき算を、数の合成・分解を通して計算方法をイメージさせ、反復的に活用することで習熟を図ることができる。
繰り下がりのあるたし算	⑬	ぶろっくひきざん		表示された赤と黄のブロックを操作して、繰り下がりのあるひき算の計算方法をイメージできる教材。	数の合成・分解を通して、繰り下がりのあるひき算の計算方法をイメージさせることができる。
	⑭	けいさんめいじん (20もんちゃれんじ)		「ぶろっくひきざん」で計算の知識・理解を図った後の習熟を図るための反復教材。計算につまづくとブロックを表示し、計算の方法を振り返ることができる。 20問正解で次のレベルへ進級できる。	繰り下がりのあるひき算を、数の合成・分解を通して計算方法をイメージさせ、反復的に活用することで習熟を図ることができる。
教師向け		動画活用マニュアル		上記①～⑭の教材の画面表示説明や操作方法を動画で紹介。	教材の活用を簡単に分かりやすく動画で確認できる。